



平成 28 年 1 月 1 日

らいかい恵子 議員便り

166 号

合志市議会議員 来海恵子 合志市幾久富1642 - 38

090-9655-1143

新年明けましておめでとうございます！みなさま方には、良いお年をお迎えのことと心よりお喜び申し上げます。議員は公職選挙法で選挙区には年賀状が出せないのので、14年間感謝の気持ちを込めて元旦から議員だよりを配っています。見かけたら、声をかけてください。

【平成 27 年 12 月議会一般質問から抜粋】



不可能を可能へ！

「良か合志市にするため！」に一步でも前進したいと、12月1日55回目の一般質問を行いました。質問内容については、「どのように検討したのか？」「何時までに行うのか？」を今後も繰り返し問いかけてまいります。不可能を可能にするために！！

体も財布も健康に！

来海:よかとことウォーキング(散歩中に読み取り機でカードをチェックし、貯めたポイントを買物に使える。)が大きく報道されました。このポイント制を、特定健診受診料(1500円)やオプションに使えるようにしたら



いかがでしょうか？また、いくら歩いたかとか、特定健診を受けた結果をリンクさせたら素晴らしいデータになるのではないのでしょうか？

健康づくり推進課長:うまく活用できたら効果はあると思いますので、どのような効果があるのか、また、課題や問題点がないかなどを他団体の事例などから研究します。

来海:始まったばかりなので、各課と連携して事業に広がりを持たせてほしいです。多良木町や高森町では国保加入者で特定健診を受診した人は、県信用組合の定期金利が通

常の10倍の金利がつくよう信用組合と提携しました。合志市も肥後銀行と熊本銀行と包括協定を結んでいるので、特定健診を受診した人や高齢者の運転免許返上した人がこのような定期預金制度を使えないでしょうか？

健康づくり推進課長: 同じようなことができるかを、関係課と研究してまいります。

来海: 市民は検診を受けたら健康になり、高金利の定期預金ができる = 銀行も預金が増える = 市も健康な人が増えると国保税が安くなるので、政策部で検討していただきたい。

政策部長: 金融機関とも包括協定を結んでいますので、双方が利益を得られるようになるなら十分に活かしてみたいと思います。

ふるさと納税お礼のメニューに空き家の管理を！

来海: 「ふるさと納税」の特典として、空き家の管理を行うサービスを提供してはどうでしょうか？ 税務課が合志市外の方に固定資産税の納付書を発送するときに、ふるさと納税の額によって、空き家の手入れ(掃除とか、庭の草取り、空気の入替えなど)を行い、現状を写真でお知らせするなど、ふるさと納税をしていただく方へのサービスとするのはいかがでしょうか？ 空き家の管理にもなり、また、持ち主に空き家の様子を知らせることによりコミュニケーションが取れ、修理や貸し出すことになれば、合志市が進めるまちづくり会社「(株)こうし未来研究所」の事業にも繋がると思います。

財政課長: 28年度より、ふるさと納税ポータルサイト「ふるさとチョイス」の導入、申込みからお礼品の配送管理の委託、ヤフー公金支払いと連携しクレジット決済、また、寄付還元率を10%から30%に変更するところで現在準備をしているところです。まず、現在の取組みを軌道に乗せてから、空き家等の清掃サービス提供が可能であれば、関係各課と連携し、事業化の検討を行います。

来海: 税務課は、同封は可能だと言っており、空き家対策に繋がると考えますが。

まちづくり推進室長: 空き家等の清掃サービス提供が可能であれば、今後の空き家対策に活かしていきたいと考えています。

安全に暮らすために、公共施設や公園に防犯カメラの設置を！

来海: 永江のスクランブル交差点ができて、南ヶ丘小学校から菊陽町に直進する箇所、右折が重なるとガソリンスタンドの方まで渋滞します。今なら、信号の側に空きスペースや

空き地があるので、右折ラインの拡幅を
してはいかがでしょうか？

建設課長:朝夕の交通渋滞が発生して
いることは十分認識しており、右折車線
を整備すれば直進車が進めるので、地



権者の協力ができれば前向きに考えます。ただし、信号機の移設や交差点改良の必要が
あり、警察と十分協議を行い進めて行きます。

来海:世の中は何が起こるか分からない状況ですが、公共施設に防犯カメラを設置したら
いかがでしょうか？もちろん、個人情報に十分気をつけながらですが。

生涯学習課長:現状では総合センター内に20箇所設置してモニターで確認ができますが、
他の施設は防犯カメラを設置していません。今後、必要性など関係機関と協議を行い対
応したいと考えています。

来海:公園に、(社)全国安全環境ネットワーク協会が無料で推進している防犯カメラ付き
の自動販売機を設置したらいかがでしょうか。売り上げは入りませんが、危険な個所に設
置すると夜も自動販売機が明るいので2倍の安全に繋がります。

都市計画課長:現在、公園には市から防犯カメラの設置は行
なっておりませんが、自治会で公園に防犯カメラを設置される
場合は、防犯と住民のプライバシーとを考慮して必要性が妥
当である場合は認めております。公園についても、他の公共
施設と同様に、防犯カメラ設置は必要性の有無を検証する必
要があると考えています。



高齢者の免許自主返納策と公共交通の利便性について！

来海:92歳の女性の交通事故が報道されましたが、毎日のように高齢者や認知症の方が
ブレーキとアクセルを踏み間違えや逆走等の事故が発生しています。合志市でもこれから
の課題と考えますが、自主返納していただくための応援策がとれないか伺います。

総務課長:本市では公共交通網が都市部ほど発達していませんので、運転免許証を返納
するとなると買い物などの日常的な行動が制限されるので多くの方が拒否反応を示される

のはやむを得ないと考えます。しかしながら、高齢者による交通死亡事故が多発している現状をみますと、自主返納の推進のための支援策を講じる重要性は認められます。九州でも7自治体で様々な取組がなされているので、取組事例の調査研究を行い、実施の可能性とあわせ今後検討を加えたいと考えています。

来海: 社会福祉協議会が「安心生活ぽっかぽかサポート事業」を行っていますが、利用会員を協力会員が車に乗せて買い物や病院に行くと白タク行為となり営業妨害になります。買い物リストを見ながら協力会員が買い物を行い、利用会員が呼ばれたタクシーに同乗しての付き添いしかできません。高齢化が進み、南部地区も灯油等の移動販売車が走っています。レターバスは本数が限られており、予約制の乗り合いタクシーを南部地区や須屋でも使えれば高齢者の方も喜ばれ、免許の自主返納が進むと考えますが？

政策部長: 乗り合いタクシー等、高齢者社会にあった公共交通は何かを研究します。

体調の悪い高齢者や障害者の個別ごみ収集について！

来海: 6月議会と9月議会で一般質問を行いました、高齢者や障害者の方で体調が悪くてゴミ出しができない方の個別収集についてどのくらい見当が進んだかを伺います。

環境衛生課長: 柳川市と大牟田市で利用者の割合や、事業費、安否確認の方法、緊急時の対応、課題や問題点などの説明を受け意見交換を行いました。一週間後に関係各課、機関と合志市で実施する際に想定される利用者の数や事業費などを考慮し、事業化に関する協議を行いました。結果は、現在実施されております社会福祉協議会の「安心生活ぽっかぽかサポート事業」における「日常ごみ出し」という支援メニューの活用を行うことになりました。理由は、事業費の面もありますが、人材育成の面から「共助」の担い手である協力会員をさらに育成・活用した方が地域力の向上という点でメリットが多いと判断しました。また、日常ごみ出し支援に関する利用料金については、一定の基準は設け、助成する等の方策を関係課、機関と協議して進めます。この制度を実施する際、必要とされる方が安心して利用できるように、環境衛生課が窓口となって「安心生活サポートシステム」のさらなる周知とPRを推進していきたいと考えます。

〒861-1112 合志市幾久富 1642-38 来海恵子 TEL/FAX 248-8956

090-9655-1143 Mail rai-ok@nifty.com <http://raikaikeiko.info/>

